

地域医療連携室だより

新中間病院 地域医療連携室です。
早足に桜の季節も過ぎ、つつじが美しく咲く頃となりましたが
皆様方、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
今回も「地域医療連携室だより」を発行いたしましたので
ご高覧いただければ幸いに存じます。



～4月のお知らせ～

- 院長 挨拶
- 外来担当表
- がんリハビリテーション ご案内
- 訪問リハビリテーション ご案内
- 地域医療連携室直通電話 ご案内

を別紙に載せておりますのでご覧ください。

★ 当日入院相談についてのお願い ★

【当日の入院】のご相談に関しましては、**連携室では受付しておりません**
ので 直接、各科医師へのご連絡をお願いいたします。お電話にて
「当日の入院希望」の旨をお伝えいただいたらお電話を医師へお繋ぎ致します。
また、外来受診に関するご相談は、代表電話を通じて各科外来までご連絡を
お願いいたします。

- 透析では患者様の送迎も行っております。
患者様のご状態(歩行可能な方が対象)や地域によっては送迎できない場合も
ございますので、まずは お電話にてご相談いただきますようお願いいたします。

地域医療連携室

《ソーシャルワーカー》 和田菊栄・佐々木愛
《看護師》 佐藤瑞穂・武本美佐子
《事務》 青木洋子

TEL 093-245-5501(代表)

FAX 093-245-3060(直通)



院長挨拶



新中間病院 院長 矢毛石 陽一

新型コロナ感染症に翻弄された3年が過ぎ、5月には5類感染症に格下げされ、ようやく従来の生活が送れるようになりました。

この間、何度もクラスターが発生し、ご迷惑をおかけしたことをお詫び致します。

新年度となり、感染対策は継続し、面会等様々な禁止事項を緩和しアフターコロナの診療体制でスタートいたしました。

●内科は呼吸器、循環器、糖尿病、腎臓病 ●外科は消化器、緩和ケア

●整形外科は骨折、骨粗しょう症、リハビリを専門としていますので患者様の

御紹介をよろしくお願い致します。今後は健診部門、訪問診察、訪問リハビリを

充実させ、地域に選ばれる病院を目指して職員一同努力いたします。

令和5年4月吉日

外来担当表

令和5年4月1日 現在

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	東 <small>産業医大 第3内科</small>	東 瓜生 <small>(再診のみ) 産業医大 第3内科</small>	東	東	甲斐	交代制
			甲斐	甲斐	甲斐	寺井	
	午後		寺井	寺井	河野	産業医大	
外科 胃腸科 肛門科	午前	矢毛石	園田	矢毛石	園田	矢毛石	交代制
		園田				園田	
	午後	(交代)	(交代)	(交代)	(交代)	(交代)	
整形科	午前	上戸	産業医大	上戸	上戸	産業医大	交代制
	午後	救急及び 急患のみ		救急及び 急患のみ	救急及び 急患のみ	産業医大	
呼吸器	午後	—	産業医大	—	—	—	

- ・ 外科、胃腸科、肛門科 . . . 午後の担当医は交代制となっております
- ・ 整形外科 . . . 火曜・金曜日の初診受付時間は、
【午前】 11:00迄 【午後】 14:30迄となっております
水曜日は初診受付は行っておりません



～がんリハビリテーションのお知らせ～

新中間病院では平成26年11月より、がんリハビリテーションを提供しております。

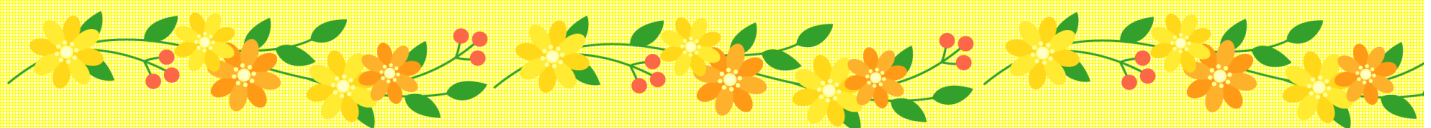
がんが“不治の病”であった時代から“がんと共存”する時代となった昨今、がんとうまく付き合いながら社会生活を営むことも可能となり、症状緩和や心理面や身体面を中心とする対応と、住み慣れた場所で安全に、その人らしく、いきいきとした生活ができるよう、地域リハビリテーションの一助としても、当院では、がんリハビリテーションを推進してまいりました。

がんリハビリテーションは医師を中心に、メディカルソーシャルワーカー・看護師・理学療法士・作業療法士等様々な専門職が、がん患者様特有の問題に対応するチームとし提供が行われますが、この度新たにチームを増やしがんリハビリテーションの体制強化を図りました。

予防期(がん診断) 回復期(治療開始) 維持期(再発/転移) 緩和期

それぞれの時期に、その方に合わせた関わり方を行い、各職種が連携を強化することで、がん患者様の環境管理や生活機能・生活の質を保つお手伝いとして、リハビリテーションを提供いたします。

- 外来通院のご相談
 - 入院から在宅への退院支援も行ってまいります
- まずは、お問い合わせください。



訪問リハビリのご案内

当院では訪問リハビリも行っております。
リハビリ内容・開始までの流れをご紹介します。

訪問リハビリとは??

住み慣れたご自宅にリハビリスタッフが訪問させて頂き、ご本人の症状や自宅構造、ご家族の介護状況などを考慮しながら実際の生活場面で可能な運動療方法や生活動作方法、介助方法、環境整備など、リハビリテーションの観点から必要なアドバイスなどを行います。



訪問リハビリの主な対象の方

- 退院後の自宅生活上の動作に不安がある方
- 骨折やご病気などの後遺症で今まで出来ていた動作などができなくなった方
- リハビリをしたいけど、通う手段がなく、自宅で頑張りたい方
- 介助方法や、住環境などについてアドバイスが欲しい方



訪問リハビリのサービス内容

●生活動作改善に繋がる運動

・生活に必要な身体機能（関節運動や筋力・体力など）を維持・向上できるように練習します。

●日常生活に必要な動作の練習

- ・起き上がりや立ち上がり、乗り移り等の基本的な動作の練習を行います。
- ・家の中や外を歩いたり、階段などの練習を行います。
- ・食事や着替え、トイレ動作や入浴・家事動作の練習を行います。



●介助方法の助言

・起き上がりや立ち上がり、歩行やトイレ動作など、ご本人・ご家族が行いやすいように介助方法を助言したり、一緒に練習をします。

●福祉用具の選択・使い方の相談・助言

・身体機能や住環境に合わせて必要な福祉用具（例えば車いすや杖など）を選択・助言します。

●住宅改修など住環境整備の相談・助言

・使いやすく、動きやすい住環境を整える為に、手すりの設置や段差の解消などの助言をします。

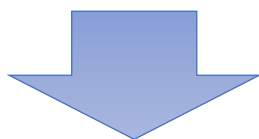




訪問リハビリのご利用までの流れ



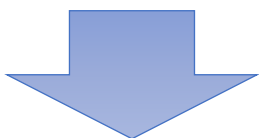
相談：担当ケアマネージャーに相談いただきます。



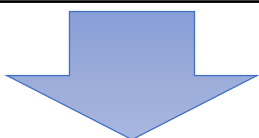
依頼：担当ケアマネージャーから、当センターへ依頼があります。



受診：当院を受診していただき、医師より訪問リハビリ指示書を交付していただきます。



契約：訪問リハビリスタッフがご利用にあたっての日時やサービス内容のご説明と確認、
契約などを行います。



訪問リハビリ開始！！

地域医療連携室 直通電話開設のお知らせ

この度、地域医療連携室の直通電話を開設いたしましたので、お知らせいたします。

【地域医療連携室 直通電話・FAX】

❖ 電話番号：093-245-5506

* 混みあって繋がらない場合や不在時には出られない場合も
ございますので、その際はお手数ではございますが、
代表電話(093-245-5501)へお掛け直してください。

※ お願い※

外来受診や当日入院のご相談は連携室では受付しておりません。
入院相談は直接、各科医師へのご相談となりますので、
●代表電話(093-245-5501)に掛けていただき、
「当日の入院希望」とお伝えください。

❖ FAX番号：093-245-3060

◆受付日・・・月～土曜日(日祝日は対応しておりません)
(土曜日は午前のみ)

◆受付時間・・・午前 8:30～12:00
午後 13:00～16:30